

クイック・スタート・ガイド

IBM Business Process Manager Express V8.5.5 のインストールおよび構成の概要

各国語版: 他の言語の『クイック・スタート・ガイド』を入手するには、クイック・スタート・ガイド CD の言語固有の PDF を印刷してください。

製品の概要

IBM® Business Process Manager (BPM) Express は、ビジネス・プロセスの管理を支援する包括的なプロセス管理プラットフォームです。ビジネス・プロセスの実行、モニター、および最適化に役立つツールおよびランタイム環境が含まれています。

1 ステップ 1: ソフトウェアおよび文書の入手



製品を IBM パスポート・アドバンテージからダウンロードした場合は、ダウンロード資料 (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg24037161>) の説明に従ってください。

この製品オファリングには、以下のコンポーネントが含まれます。

- クイック・スタート・ガイド CD
- IBM BPM Express V8.5.5 (IBM Installation Manager V1.7.2、IBM WebSphere® Application Server Network Deployment V8.5.5.2、および IBM DB2® Express Edition V10.1 を含む)
- IBM Tivoli® Directory Server V6.3
- IBM Tivoli Access Manager for e-Business V6.1.1

製品コンポーネント、使用可能な構成、およびインストール手順については、IBM BPM V8.5.5 資料 (http://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSFPJS_8.5.5/) を参照してください。

詳細な資料については、IBM Business Process Manager ライブラリー (<http://www.ibm.com/software/integration/business-process-manager/library/documentation>) を参照してください。

2 ステップ 2: ハードウェアとシステム構成の評価



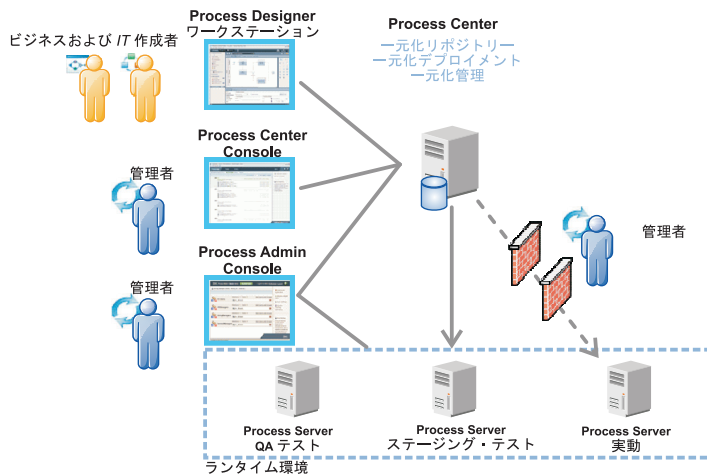
IBM BPM はさまざまな構成で使用できます。詳しくは、IBM BPM V8.5.5 資料 (http://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSFPJS_8.5.5/) で『IBM Business Process Manager の計画』を参照してください。製品ライセンスに目を通し、ご使用のトポロジーをサポートするために必要な許可を保持していること、製品に含まれるすべてのソフトウェア・コンポーネントに関する使用制限事項を理解していることを確認してください。

システム要件については、IBM Business Process Manager Express の詳細なシステム要件 (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27023008>) を参照してください。

3 ステップ 3: インストール・アーキテクチャの確認

以下の図は、一般的なトポロジーで複数のシステムにまたがってインストールされた、IBM BPM Express のコンポーネントを示していて、スタンドアロン構成と呼ばれます。

中央には、すべての開発作業が行われる IBM Process Center があります。オーサリング・ツール、管理コンソール、さらに開発、テスト、ステージング、および実動用のプロセス・サーバーが Process Center に接続されます。



コンポーネントおよびユーザー・ロールの対話については、IBM BPM V8.5.5 資料 (http://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSFPJS_8.5.5/) を参照してください。

4 ステップ 4: Install IBM Business Process Manager Express



DB2 Express Edition データベースを使用してスタンドアロン・トポロジーを作成するには、標準インストールの以下の手順を実行します。

1. DVD またはダウンロードされたイメージから圧縮ファイルを取得し、圧縮ファイル内のすべてのファイルをハード・ディスク上の同じ場所に解凍します。ディレクトリを上書きするかどうかを確認するプロンプトが出されることがあります。
2. ランチパッド・ファイルを開始し、ランチパッドで、「標準インストーラーを使用したインストール」を選択します。
3. 「**Process Center のインストール**」または「**Process Server のインストール**」を選択して、「次へ」をクリックします。
4. 次のパネルで、インストール場所などの情報を確認し、「次へ」をクリックします。
5. 組み込み DB2 Express Edition データベースをインストールします。既に DB2 がインストール済みの場合、既存のデータベースを使用してインストールを行うかどうかを確認するプロンプトが出されます。「次へ」をクリックします。
6. ご使用条件を読んで受け入れ、「ソフトウェアのインストール」をクリックしてインストールを開始します。ソフトウェアのインストール中に、インストールに関する情報を表示および印刷できます。

インストールが完了すると、「クイック・スタート」コンソールが自動的に開始します。

詳細なインストール手順については、IBM BPM V8.5.5 資料 (http://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSFPJS_8.5.5/) で『IBM Business Process Manager Express のインストールおよび構成』を参照してください。

詳細情報



追加のリソースについては、以下のリンクを参照してください。

- IBM Education Assistant (<http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/ieduass/v1r1m0/>)
- WebSphere Application Server Network Deployment 資料 (http://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSAW57_8.5.5/as_ditamaps/was855_welcome_ndmp.html)
- サポート情報 (http://www.ibm.com/support/entry/portal/Overview/Software/WebSphere/IBM_Business_Process_Manager_Express)

